

【支部だより】

## 平成 20 年度 学友会京都支部 総会報告

小東 靖史(61 回生)

去る 2 月 28 日(土) 春を思わず陽気の中、京都市中京区の料亭 光悦にて、午後 3 時より京都支部総会が開催されました。今年も昨年同様、80 名以上の会員が集まり、大澤氏(65 回)の司会で学術講演が始まった。まず、京都桂病院放射線科部長 山岡利成先生による【急性腹症の CT 診断】の講演がありました。皆さん(特に若い技師さん) 日常の業務で良く遭遇するテーマで、良くある疾患別に多くの臨床画像を交えて説明いただき、明日からの日常業務に大変役に立つ内容であったと思います。次に、島津製作所医用機器事業部長 田中修二氏に『RNSA 報告(FDP の動向)』についてご講演をいただきました。

引き続き、総会を世羅氏(短 1 回)の司会で開始しました。京都支部長出石氏、学友会会長埜藤氏のご挨拶に続き、来賓として学長高橋先生、大阪支部長 橋氏、兵庫支部長 岩元氏、滋賀支部長 岩崎氏のご挨拶を賜り、廣瀬事務局長より学校の近況報告をいただきました。続いて議事に入り、出石支部長より本年度の活動報告及び会計報告、来年度の活動予定の報告があり、全会一致で承認されました。

総会終了後は写真撮影、メインの宴会となりました。多人数のため、2 階・3 階・4 階に分かれての宴会となりました。出石支部長の各階での乾杯で宴は始まりました。今年も支部長の尽力で若い会員の出席が多く、華やかな宴会となりました。新しい会員の自己紹介などもあり、楽しい時間があっという間に過ぎ、西谷教授の閉会の辞で幕を閉じました。

ご参加いただきました先生方、会員の皆様、本当に有難うございました。次回も皆さん参加よろしく願います。また出石支部長はじめ、スタッフの皆さんご苦労様でした。また来年も頑張りましょう。



以上

\* 通巻 192 号 2009 年 7 月 10 日発行(H21 - No.2)より